

6月市議会定例会

一般質問

6月18日(火)から6月20日(木)の3日間の日程で、13人の議員が一般質問を行いました。紙面では一部の質問を要約して紹介いたします。なお、未掲載の質問については、会議録やホームページをご覧ください。

6月18日(火)

自民クラブ

仙波憲一議員 (30分)



(1)市長の政治姿勢について

問 石川市長は11年間の実績を踏まえ、市の将来に多くの課題が残る中、次期市長選挙への出馬についてどのように考えているか所見を伺う。

答 公約については、一部を除き、一定の成果を残すことができたのではと考える。まちづくりに対する私の夢はまだまだ消えないが、次の人に本市の将来を託すべきであるとの思いに至り、次期市長選には立候補せず

任期満了をもって退任することを決意した。残りの期間を公約実現に向け全力で取り組んでいく。

(2)消滅可能性都市について

問 消滅可能性都市のリスクに對し、本市はどのように考えているか。また、人口減少に重点を置いて考える指標はあるか。

答 本市は消滅可能性自治体には分類されていないが、コロナ禍を経て加速した少子化の状況や転出超過傾向など、人口減少問題を非常に重く受け止めている。特に重要な指標としては、新居浜市総合戦略において、市内製造品出荷額や、年間社会増減数など7項目を戦略上の重要な数値目標として各施策の取り組みを進めている。

(3)上下水道事業について

みらい新居浜
合田晋一郎議員 (30分)



(1)第3ステージの総括とこれからの新居浜市について

- ①まちづくりタウンミーティング
- ②市の財政運営

(2)国際都市間交流について
①ホイアン市政府団来訪

②徳州市代表団来訪
③働きやすい・働きがいのある市役所づくりについて
①働き方改革
②働きがい改革

(4)指定管理者制度について

- ①これまでの取組
- ②監査委員の指摘

問 市美術館は指定管理者が管理運営している。指定管理期間満了後は、新たに指定管理者が選定されるが、市直営の学芸業務との連携強化にどのように取り組むのか伺う。

答 美術館の設置目的を十分満たすために、管理運営の先進事例の調査を行うなど、学芸業務と指定管理の有機的な連携が図られるよう、運営形態、所掌業務の見直しを進めている。指定管理者の公募に当たっては、市民サービスの質のさらなる向上につながるよう取り組む。

③これからの取組

(5)あかがねミュージアムについて

- ①開館10周年に向けた取組

②新居浜市美術館

問 市の英断により開館した美術館を、歴史・文化・芸術の発信拠点として、充実させるための体制についてどのように考えるか

ているのか伺う。

答 新居浜市美術館の管理運営には、学芸業務を除き、指定管理者制度を導入しており、施設の目的を最大限に発揮できる取り組みを進めている。新居浜市美術館は、来年度開館10周年を迎えるが、これからも市の歴史、文化芸術の発信拠点としてさらなる発展を目指し、運営体制の充実に取り組む。

公明党議員団

黒田真徳議員 (30分)



(1)フューチャーデザインの活用について

問 高齢者が各種サービスを受けやすい利便性の高い場所での住宅の集約について、現在行うべきことを伺う。

答 高齢者だけでなく、幅広い層の市民を都市拠点周辺の利便性の高い場所へ緩やかに誘導する必要がありと考えている。また、ニーズに対応した公共交通ネットワークを充実させることも重要であり、交通施策との連携強化を図りながらコンパクトなまちづくりを推進したい。

(2)産業遺産、歴史遺産について
③間こえの補助について

(4)通学路の安全対策について

問 通学路で危険と考えられる場所へのグリーンベルトの敷設、ガードパイプの設置など、対策が必要と考えられる場所への対応の進捗状況を伺う。

答 令和5年度に新居浜市交通安全対策連絡協議会に報告のあった危険箇所47カ所のうち、グリーンベルトの敷設7カ所、路側帯の新設、塗り直し2カ所、横断歩道などの路上表示の塗り直し7カ所、信号のサイクルの変更2カ所、ポール、カーブミラーの設置、段差の補修各1カ所の計21カ所を改善した。
(5)マイナンバーカードの活用について

自参改革クラブ

伊藤 義男 議員 (30分)



(1)地方自治法改正について

①本市の認識と対応

(2)新型コロナウイルス接種被害救済及びワクチン対応について

①6月補正予算案とコロナの状況

②接種ロット番号から見る健康被害対応

問 健康被害が出る確率が高い

ロット番号が存在していると考える。市民への聞き取り調査などロット番号の調査・検証をするよう提案するが、市の見解を伺う。

答 本市では、ロット番号ごとの全ての接種者数や健康被害件数を把握することはできないことから、特定のロット番号に係る健康被害が出る確率などを検証することや危険なロット番号を特定して聞き取り調査などを行うことは困難であると考えている。

(3)ワクチン接種記録の保存期間延長

(3)運輸交通体系の整備について

①交通弱者の推移

②パブリックコメント

③地域主体で取り組む交通手段確保への支援

④健康政策から考える公共交通

⑤障害者に優しい公共交通

問 バスの路線が一目で分かるようにバスの色の変更やキャラクターマークを付けるなどの工夫はできないか。また、ヘルプマークの説明を車内に表示できないか伺う。

答 バス事業者に伺ったところ、路線ごとにバスの色を変え

るなどの対応は難しいが、バス路線系統の番号を表示できるように、検討を進めていると回答があった。ヘルプマークについては、瀬戸内運輸株式会社の営業所窓口で啓発用チラシの配布を行っているが、バスの車内でも表示できるよう協議していく。

6月19日(水)

無党派

井谷 幸恵 議員 (10分)



(1)地方自治法改定について

(2)公民館職員の処遇改善について

(3)高齢者への支援施策について

①ケアマネジャーの資格更新への支援

②デマンドタクシーの改善

自民クラブ

越智 克範 議員 (30分)



(1)財政調整基金について

問 市の財政調整基金は大幅に減少しており、今後の大震災などを考慮すると速やかに積立額の増加を推進することが必要だが、今後の対応を伺う。

答 現在、厳しい財政状況ではあるが、事業の取捨選択を行い、市民サービスの水準維持と持続可能なまちづくりの実現に向けた施策を進める。また、適正規模で予算編成を行うとともに、これまで抑制していた起債やその他基金の活用などにより、財政調整基金についてはできる限り早期の回復に努める。

(2)防災対策について

- ①能登半島地震の被災地支援
- ②避難行動要支援者への対策
- ③災害廃棄物対策

(3)地域コミュニティについて

問 地域コミュニティ再生のために実施中の「まちづくり協議会」の現状と課題および今後の展開について伺う。

答 地域運営組織の進捗状況については、これまで市発行の「地域づくりだより」による広報や校区まちづくりタウンミーティング、連合自治会役員研修会や公民館研究大会の場を通じてお知らせしているが、令和5年度における活動状況、成果や課題などについて現在精査を進めており、今後それらの結果を取りまとめ公開する予定である。
(4)住友山田社宅を含む近代化産業遺産の活用について

無会派

片平 恵美議員 (10分)



- (1) 児童扶養手当について
- (2) 学校給食のセンター化に係る経費について
- (3) 9月からの小学校の給食について

公明党議員団

河内 優子議員 (30分)



- (1) 持続可能なまちづくりについて

① 市公式LINEの普及

問 市公式LINEの普及に向けた全庁的な取り組みや、LINEを使った公共施設、デマンドタクシーの予約について伺う。

答 各課のチラシなどへのQRコードの印刷や市独自スタンプの作成などの普及策は、登録増加に有効な手段であることから、本市でもできることから取り組んでいく。公共施設の予約については、市公式LINEの基本メニューにある電子申請の項目から公共施設予約システムのウェブサイトに誘導できるように対応していく。

- ② 一般廃棄物処理業者の人材確保とごみ減量

問 一般廃棄物処理業者の人手不足への認識やごみ減量へ向けた広報の取り組み、業務効率向上のための業務管理システムの導入について伺う。

答 ごみ収集運搬事業者の人手不足は、本市ごみ収集業務の大きな課題として認識しており、持続可能な収集運搬処理体制に向けた見直しを図る中で、検討を進めていく。広報の取り組みについては、ごみ量や3Rの取り組みをまとめた本市のごみ事情を毎年作成し、公表しているが、今後もさまざまな機会、媒体を活用し、積極的な発信に努めていく。ごみ収集業務管理システムの導入については、効率的な収集ルート改善に有力な方策の一つと考えており、先進事例を参考に調査研究を進める。

- ③ パートナーシップ構築宣言
- ② パートナーシップ制度、ファミリーシップ制度について
- (3) 福祉行政について
 - ① 禁煙への取組
 - ② 高齢者支援
 - ③ 子宮頸がんHPV検査

自民クラブ

白川 誉議員 (30分)



- (1) 第2期総合戦略について
 - ① 最終年度の進捗状況
 - ② 農業振興と地産地消推進計画
 - ③ 中心市街地活性化
- (2) 財源確保について

① 財政状況の見える化

問 市の財政状況を分かりやすく市民へ共有するために、市政だより9月号掲載の決算内容を報告形式だけではなく、家計に置き換えるなどの工夫はできないか。

答 決算状況の公表には、正確性が求められるが、市政だより9月号に掲載予定の令和5年度決算状況については、多くの市民に関心を持ってもらえるよう、決算数値をそのまま報告する形式にこだわらず、家計に置き換えるなど、工夫を凝らしながら分かりやすく公表したいと考えている。

- ② 事業見直しアンケート
- ③ VTube 観光課
- ④ 公民共創型の広告事業

問 支出に気が向きがちな行政組織が収入を得る方法を考える意識改革にもつながるため、市

- (1) 人事行政について
 - ① 人事管理
 - ② 人材育成

が保有する資源を広告事業へ派生する民間提案制度を導入してはどうか。

答 市が保有する施設や発行する印刷物などに対し、市民や民間事業者からアイデアを募集し、広告事業を推進する広告事業提案制度は、多くの自治体で実施しており、一定の成果が出ている。本市においても、財源確保は喫緊の課題であり、地域経済の活性化にもつながることから、制度導入に向けて取り組む。

6月20日(木)

無会派

小野 志保議員 (10分)



(1) 動物愛護について

- ① ガバメントクラウドファンディング
- (2) がん検診について
- (3) 地域おこし協力隊について

自民クラブ

伊藤 優子議員 (30分)



- (1) 人事行政について
 - ① 人事管理
 - ② 人材育成



新居浜市議会

← 新居浜市議会のホームページへ
映像配信や会議録でさらに詳しく!

問 本市の目指す職員像に向けて、人材育成の成果は出ていると思うか。また、今後の取り組みべき課題について伺う。

答 近年は新型コロナウイルス対策など、多くの困難な行政課題に取り組んできたが、他の職員の模範となるような業績を上げた多くの職員に対し、職員表彰ができたことは、人材育成の成果の現れだと考えている。全ての職員が常に問題や課題を発見し、その解決に取り組む意欲を持つ職員となるよう、人材育成の取り組みを今後もさらに進めていく。

(2) DXの推進について

① デジタル・トランスフォーメーション (DX) 推進計画

② マイナンバーカードの普及

③ 窓口DX

(3) 少子化対策について

問 本市の令和5年の出生数と令和8年の目標は。また、今後取り組んでいきたい実効性のある少子化対策および分かりやすい情報発信について伺う。

答 令和5年の出生数は712人で、令和8年の目標は800人である。今年度は、昨年度から開始した事業に加え、大都市圏の子

育て世帯に向けたプロモーション冊子の作成・配布に取り組むほか、縁結びサポートセンター事業のさらなる充実に取り組む。また、市HPの情報については、イラストや見出しの工夫などにより、少しでも見やすくなるよう改善に取り組む。

(4) 高齢者福祉計画2024・介護保険事業計画について

(5) 消防団について

① 団員の確保

② 女性消防団

みらい新居浜

野田明里議員 (30分)



(1) 広報活動について

問 市の情報を多くの人に届ける工夫をすべきと考えるがどうか。また、高校生が公式LINEで損傷報告などを行う特別調査員を担ってもらえるかどうか。

答 LINEを最優先に市政情報の発信を行い、各公式SNSの特性に応じた活用をすることで、より多くの市民に情報発信ができると考えているため、市公式ラインの登録者拡大に取り組んでいる。高校生の特別調査員としての協力については、校

長会を通して働きかけたい。

(2) 企業への応援・支援について

問 今ある支援策に加え、小規模な企業や個人、さまざまな業種や業態に向け、より幅広い支援策が必要と思うかどうか。周知方法も強化していただきたい。

答 中小企業振興条例補助金などの支援策は、幅広い業種も対象としているが、補助実績を踏まえ限られた財源の中でより効果的な支援となるよう条例などの見直しに合わせ検討する。周知方法は、市ホームページ、市政日より、創業支援事業者

などの広報媒体で周知しているが、今後もさまざまなツールを活用する。

(3) 特色ある公園整備について
(4) ラーケーションの導入について

みらい新居浜

篠原茂議員 (10分)



(1) 市中心部の都市計画の見直しと農業振興地域について
(2) 地域運営組織のこれからについて

9月市議会定例会

時間 午前10時開会

本会議はCATV112チャンネルで生中継と録画放送、市議会ホームページで動画配信を行っています。

開催日	内容
9月3日(火)	議案上程、説明、質疑、委員会付託
9月10日(火)	一般質問 ・ 仙波 憲一 議員 (40分) ・ 神野 憲多 議員 (40分) ・ 高塚 恭義 議員 (40分) 予算質疑 (代表)
9月11日(水)	一般質問 ・ 渡辺 高博 議員 (40分) ・ 大條 雅久 議員 (30分) ・ 井谷 幸恵 議員 (10分) ・ 山本 健十郎 議員 (10分) ・ 野田 明里 議員 (10分) ・ 伊藤 義男 議員 (10分) 予算質疑 (代表・個人)
9月12日(木)	一般質問 ・ 藤田 誠一 議員 (30分) ・ 加藤 昌延 議員 (30分) ・ 片平 恵美 議員 (10分) ・ 小野 志保 議員 (10分) 予算質疑 (個人)
9月13日(金)	市民福祉委員会開催 経済建設委員会開催
9月17日(火)	企画教育委員会開催
9月20日(金)	委員長報告、討論、採決